

第45回 特別講演会

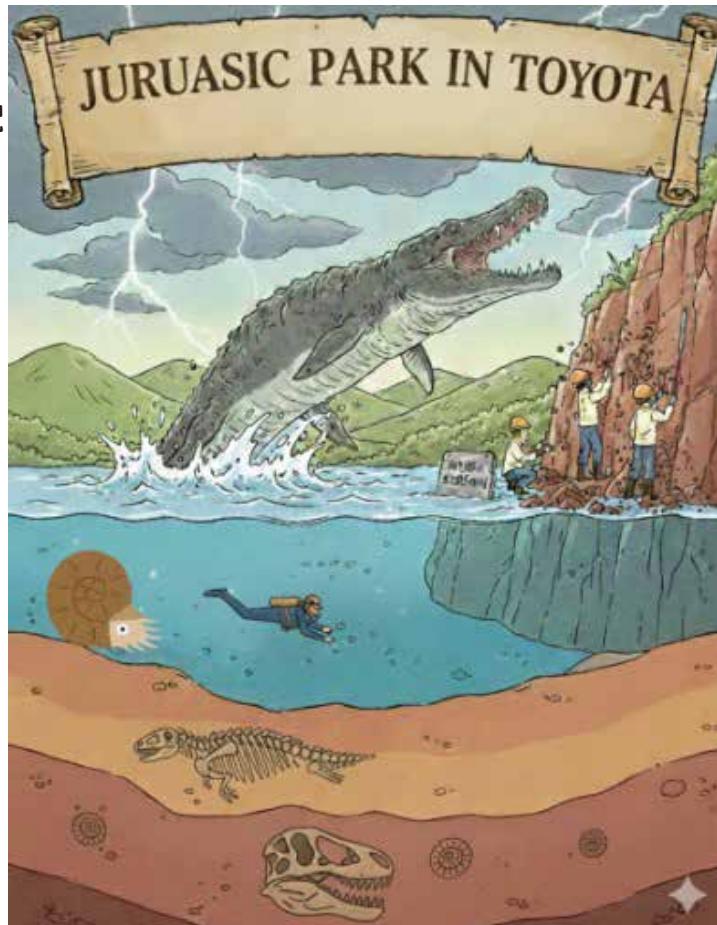
豊田にあったジュラシック・パーク 世界最高精度で大絶滅事件の謎を読み解く

池田昌之先生（東京大学 理学系研究科）

映画『ジュラシック・パーク』では、恐竜だけでなく海の生きものも活躍します。実は、山口県下関市豊田町（以下、豊田）はジュラ紀のアンモナイトで有名なだけでなく、海で生きていたワニやカメの仲間の化石が発掘され、海の「ジュラシック・パーク」のような世界が広がっていたことがわかつてきました。

豊田の地層は当時の気候変動も記録しています。私たちは瓦礫に埋もれた場所を掘り出して、地層を調べた結果、約1億8284万年前に起こった急激な地球温暖化と、生物の絶滅や進化の様子が、連続して読み取れることが分かってきました。

日本には、水月湖やチバニアンのように、世界の時間を決める「世界標準」があります。本講演では、次世代の世界標準候補（？）である豊田の研究を通して、地層から地球史スケールの大事件を読み解く面白さを分かりやすく紹介します。



- ・開催日時：令和8年3月8日（日）13:00～14:30
- ・場 所：豊田ホタルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受 講 料：無 料
- ・申込み：入力フォームまたはお電話（083-767-0350）でお申込みください。



<https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/ObuYB4tu>

↑入力フォームのURL

- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます
- ・定 員：40組